

*Annual Report of Nagoya City Miharashidai Archaeological Museum*

# 名古屋市見晴台考古資料館 **年報** 39

---

2021(令和3)年度事業報告

2022

名古屋市見晴台考古資料館

## 2021（令和3）年度

### I 事業概要

#### 1 展示

##### （1）本館常設展

###### 「見晴台遺跡展－見晴台で暮らした人々－」

会期：通年

展示日数：298日

利用者数：16,749人

内容：見晴台遺跡について詳しく知ることができるよう、見晴台の歴史を、時代を追って紹介。見晴台で暮らした人々をテーマに、主に衣食住に関する出土品を展示。昭和時代では、笠寺高射砲陣地から見つかったアメリカ軍爆撃機 B29のジュラルミン破片も展示。また、見晴台遺跡第55・56・57次発掘調査で出土した遺物も展示。

展示点数：136点



「見晴台遺跡展－見晴台で暮らした人々－」展示風景

##### （2）本館常設展「見晴台の守り展」

会期：通年

展示日数：298日

利用者数：16,749人

内容：見晴台遺跡に残る異なった2つの時代（弥生時代・昭和時代）の防御の痕跡を紹介。時代を超えた人類の行動から、歴史を学ぶことを目的とした展示。ジオラマを製作し、視覚的に比較できるようにした。

展示点数：3点



「見晴台の守り展」展示風景

##### （3）住居跡観察舎パネル展「原始・古代の住居」

会期：通年

展示日数：298日

利用者数：16,749人

内容：原始・古代の建物である竪穴住居や高床倉庫、祭殿などについて、床（生活面）を持ち上げる高床式と、そうではない竪穴式（平地式）の2通りに分けて紹介。それぞれの様式の利点はどこにあるのか、現在見ることができる建物からアプローチした展示。



パネル展「原始・古代の住居」展示風景

##### （4）住居跡観察舎パネル展

###### 「弥生時代（紀元前4～3世紀頃）の世界各地の建造物」

会期：通年

展示日数：298日

利用者数：16,749人

内容：見晴台に竪穴住居が造られた弥生時代（紀元前4～3世紀頃）の世界各地の建造物をパネルで紹介。



パネル展「弥生時代（紀元前4～3世紀頃）の世界各地の建造物」展示風景

##### （5）地域連携事業ロビー展「南土木事務所からのお知らせ」

会期：8月1日（日）～8月31日（火）

展示日数：25日

利用者数：870人

内容：見晴台遺跡にある笠寺公園を所管する南土木事務所管内の笠寺一里塚「エノキ保全プロジェクト」及び「道徳

公園クジラ池噴水」が登録有形文化財に登録されることを紹介する展示。



ロビー展「南土木事務所からのおしらせ」の展示風景

### (6) 地域連携「桜田中学校美術展」

会期：1月14日（金）～2月13日（日）

展示日数：26日

利用者数：1,450 人

内容：桜田中学校の生徒が制作した美術の優秀作品を展示。

## 2 教育普及

### (1) 市民発掘室内編

夏の発掘調査への参加だけでなく、調査報告書の作成も市民参加で行って行くことを目的に、月1回程度開催。土器の測定、出土場所や調査結果に基づく、遺構の特徴を文章や図面にまとめる作業等を行った。

参加者数：延17人

期日：4月24日（土） 9人

6月26日（土） 8人

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、5月及び7月以降中止。

### (2) 月例映画会

毎月第3土曜日に開催。これまで午前10時から子ども向け、午後2時から一般向けの映画を上映していた。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一般向け一本のみの上映とした。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防対策として、参加人数の制限、参加者へのマスクの着用・検温・手指消毒、席を離しての会場設営と換気を行った。

参加者数：延145人

4月17日 参加者：6人

その時歴史が動いた「ラストエンペラー最期の日」

5月15日 参加者：9人

同「昭和天皇とマッカーサー・会見の時」

6月19日 参加者：5人

日本の記録1「20世紀の幕開け」

7月17日 参加者：9人

日本の記録2「近代化進む明治日本」

8月21日 参加者：9人

日本の記録3「第一次大戦と大正デモクラシー」

9月18日 参加者：9人

日本の記録4「関東大震災」

10月16日 参加者：16人

日本の記録5「昭和恐慌と軍国主義の台頭」

11月20日 参加者：16人

日本の記録6「『満洲国』に見た夢」

12月18日 参加者：13人

日本の記録7「軍国ニッポンへの行進」

1月15日 参加者：18人

日本の記録8「泥沼の日中戦争」

2月19日 参加者：16人

日本の記録9「太平洋戦争勃発」

3月19日 参加者：19人

日本の記録10「血みどろの戦場」

### (3) 団体利用（「見晴台遺跡と弥生時代」映画上映や展示解説など）

|        |                              |      |
|--------|------------------------------|------|
| 4月16日  | 春日野小学校6年（南区）                 | 58人  |
| 4月28日  | 片平小学校3・4年生（緑区）               | 215人 |
| 4月30日  | 呼続小学校6年（南区）                  | 85人  |
| 4月30日  | 桜小学校6年生（南区）                  | 63人  |
| 5月1日   | くるみの家（豊明市）                   | 28人  |
| 6月2日   | 浦里小学校6年生（緑区）                 | 33人  |
| 6月16日  | 表山小学校6年生（天白区）                | 95人  |
| 6月30日  | 笠寺小学校6年生（南区）                 | 68人  |
| 7月2日   | 正木小学校6年生（中区）                 | 46人  |
| 9月19日  | 放課後等ディサービス<br>いのもとランド本店（瑞穂区） | 11人  |
| 10月12日 | 愛知県高等学校地歴初任者研修会              | 11人  |
| 10月15日 | 長根台小学校6年生（緑区）                | 67人  |
| 11月5日  | 南区社会福祉協議会                    | 16人  |
| 11月17日 | 鯉城学園 若水地域部会                  | 30人  |
| 12月2日  | 天白こじょう会                      | 15人  |
| 12月16日 | 鯉城学園 28期ハイキングクラブOB会          | 20人  |
| 1月20日  | 駒方中学校1年生（昭和区）                | 6人   |

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防対策として、展示室見学の人数を減らすなどして受け入れ、地域の感染状況により中止した。

### 3 地域連携

#### (1) あらたま文化祭

会期：9月11日(土)～9月12日(日)

会場：イオンモール新瑞橋

内容：“南区の文化、歴史を知る”としたパネル展。8月に当館で実施した、地域連携事業ロビー展「南土木事務所からのお知らせ」のパネルを出展した。

#### (2) あらたまちクイズ旅～古墳めぐり編～

会期：10月15日(金)～10月24日(日)

内容：参加者が南区内の史跡等を巡り、クイズに回答するウォーキングイベントにて、当館に関するクイズや写真を提供した。

#### (3) -はなれていても つながる つたわる- 南区区民まつり@ONLINE2021

日時：11月14日(日)から配信開始

主催：南区区民まつり実行委員会

内容：南区全18学区から学区の魅力を紹介する「地域のPR動画」、区内の名所等を散策できる「南区オンラインマップ」、名古屋市南区マスコットキャラクター「Mioo(ミオー)」を操作して区内をさんぼするアクションゲーム「ミオーの南区さんぼ」で情報・資料提供を行った。各コンテンツにて当館が登場、紹介されている。



#### (4) みなみウォーク2021

期間：11月～2月

主催：南区役所

内容：参加者がコースマップをもとに6つのチェックポイントの写真を撮影する街歩きのイベントの、チェックポイントとして協力した。



#### (5) 名鉄ウォーキング企画(沿線お散歩コース)

主催：名古屋鉄道株式会社

コース：本笠寺駅～神宮前駅

内容：参加者がコース地図をもとに散策し、健康づくりに繋げるためのイベントの立ち寄り箇所として協力した。

### 4 資料の保存処理業務委託

2013(平成25)年の第53次発掘調査で出土した、焼夷弾部材(尾部・隔壁・側板、計3点)を後世に伝えるため、「公益財団法人 元興寺文化財研究所」に保存処理を依頼した。①クリーニング②脆弱部分の強化③防錆④報告書作成等、関連する必要な作業を行うため、保存処理実施施設へ搬出した。2022(令和4)年3月に返却され、翌月より再び展示をした。



## Ⅱ 利用状況

### 1 利用者数など

#### (1) 展示会別利用者数

| 展示会名                                     | 会期 | 日数   | 入場者数    | 一日平均 |
|--|----|------|---------|------|
| 本館常設展<br>「見晴台遺跡展－見晴台で暮らした人々－」            | 通年 | 298日 | 16,749人 | 56人  |
| 本館常設展「見晴台の守り展」                           | 通年 | 298日 | 16,749人 | 56人  |
| 住居跡観察舎パネル展「原始・古代の住居」                     | 通年 | 298日 | 16,749人 | 56人  |
| 住居跡観察舎パネル展<br>「弥生時代（紀元前4～3世紀頃）の世界各地の建造物」 | 通年 | 298日 | 16,749人 | 56人  |

#### (2) 月別利用者数

| 月   | 開館日数 | 入館者数   |       |        | 一日平均 | 団体  |     |
|-----|------|--------|-------|--------|------|-----|-----|
|     |      | 高校生以上  | 中学生以下 | 計      |      | 団体数 | 人員  |
|     | 日    | 人      | 人     | 人      | 人    | 件   | 人   |
| 4月  | 25   | 1,134  | 1,147 | 2,281  | 91   | 4   | 421 |
| 5月  | 25   | 1,072  | 679   | 1,751  | 70   | 1   | 28  |
| 6月  | 25   | 810    | 489   | 1,299  | 52   | 3   | 196 |
| 7月  | 26   | 668    | 313   | 981    | 38   | 1   | 46  |
| 8月  | 25   | 689    | 181   | 870    | 35   | 0   | 0   |
| 9月  | 25   | 862    | 214   | 1,076  | 43   | 1   | 11  |
| 10月 | 26   | 1,069  | 405   | 1,474  | 57   | 2   | 78  |
| 11月 | 25   | 1,193  | 338   | 1,531  | 61   | 2   | 46  |
| 12月 | 23   | 834    | 192   | 1,026  | 45   | 2   | 35  |
| 1月  | 23   | 955    | 273   | 1,228  | 53   | 1   | 6   |
| 2月  | 23   | 999    | 335   | 1,334  | 58   | 0   | 0   |
| 3月  | 27   | 1,547  | 351   | 1,898  | 70   | 0   | 0   |
| 合計  | 298  | 11,832 | 4,917 | 16,749 | 56   | 17  | 867 |

### 2 資料の貸出

年間貸出 1件・2点 名古屋市博物館

その他貸出 2件・12点 大府市歴史民俗資料館

### 3 特別利用

資料の撮影 2件

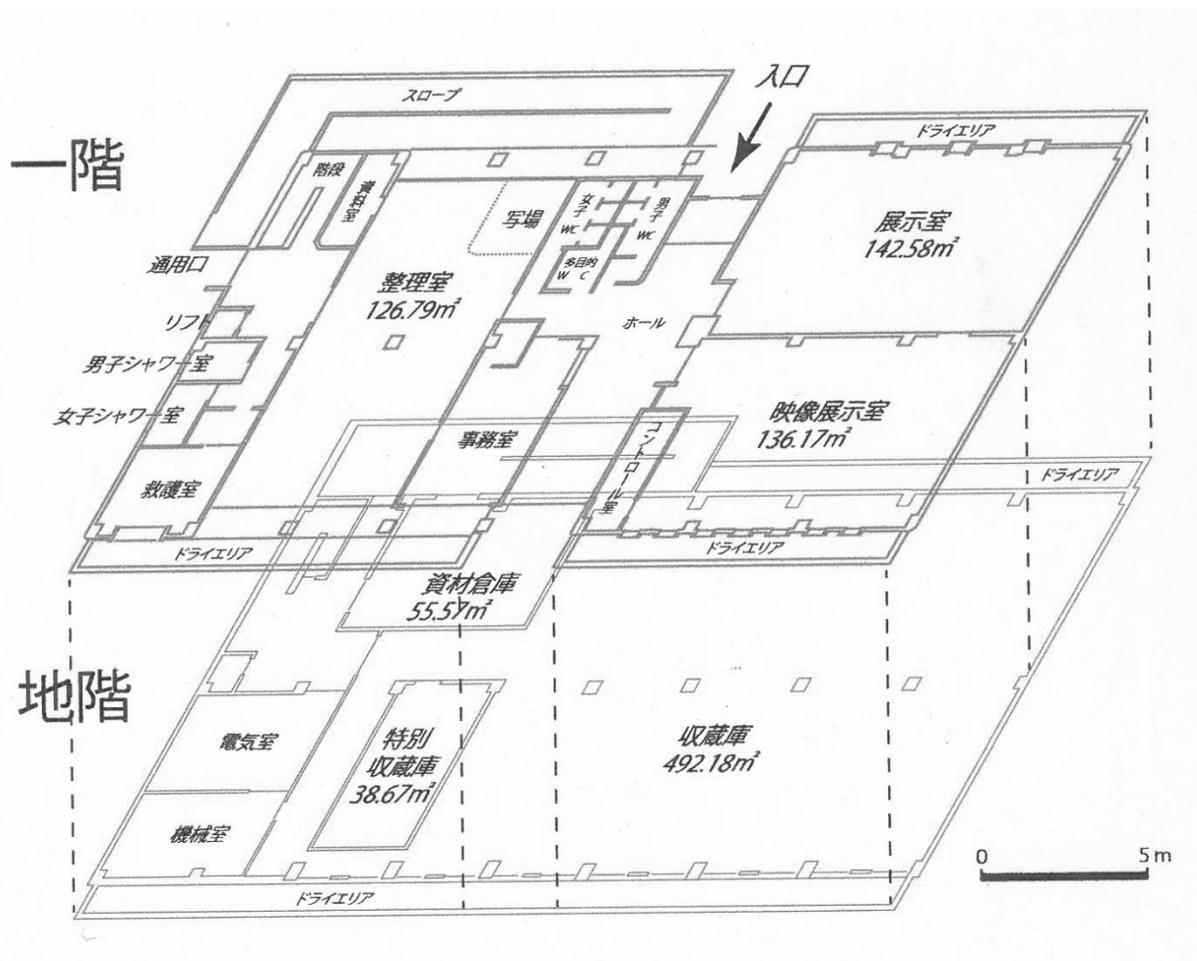
### Ⅲ 施設の概要

| 項目    | 内容                              |
|-------|---------------------------------|
| 条例    | 名古屋市見晴台考古資料館条例（昭和54年7月18日条例39号） |
| 名称    | 名古屋市見晴台考古資料館                    |
| 設置場所  | 名古屋市南区見晴町47番地（笠寺公園内）            |
| 開館年月日 | 1979（昭和54）年10月11日               |
| 博物館登録 | 1980（昭和55）年1月25日（登録第8号）         |
| 建物    | 公園使用許可面積1,902㎡                  |

#### (1) 本館

| 項目   | 内容   |
|------|--|
| 構造   | 鉄筋コンクリート造地上1階・地下1階   |
| 建築面積 | 672㎡   |
| 延床面積 | 1,381㎡（1階658㎡、地階699㎡、中2階24㎡）<br>展示室142.58㎡、映像展示室136.17㎡、収蔵庫492.18㎡、特別収蔵庫38.67㎡ |

見晴台考古資料館 本館 各室配置図



## (2) 分室（西館）

| 項目   | 内容                             |
|------|--------------------------------|
| 構造   | 軽量鉄骨造平屋建                       |
| 建築面積 | 148㎡                           |
| 概要   | 遺物整理作業展示室として、1996（平成8）年から使用開始。 |

## 公園内の関連施設

見晴台考古資料館のある笠寺公園は、「遺跡のある公園」として名古屋市緑政土木局によって整備され、遺跡にかかわるいくつかの施設が設置されている。

| 施設名     | 概要   | 構造                          | 備考   |
|---------|--|-----------------------------|--|
| 住居跡観察舎  | 発掘調査によって出土した状態が見学できる施設。内部には遺構の型取りによる原寸大の住居跡の複製を設置し、住居跡のうち1軒を推定復元。1988（昭和63）年6月15日公開。 | 鉄骨造平屋建<br>面積365㎡            | 復元住居は経年変化で傾きがひどくなったため、2013（平成25）年10月に取り壊し。2014（平成26）年10月市民参加による「竪穴式住居復元プロジェクト」にて再構築を行った。 |
| 濠再現コーナー | 資料館南側の弥生時代の濠跡が道路によって寸断されていた地点に、遺構保存のための土留め壁を兼ねて、濠の断面を原寸大に復元。1989（平成元）年4月5日公開。        | コンクリート・モルタル・<br>表面擬土・アスファルト | 濠の大きさは幅およそ5m、深さおよそ4m   |
| 弥生の森    | 弥生時代の生活に関係の深い樹木を、都市緑化の推進と弥生時代の学習に役立てるために植栽。1989（平成元）年4月5日公開。                         |                             | 樹木（141本）の種類はヤマモモ・スタジイなど  |

## IV 組織

### 組織

